

第1回生命科学科特別奨励賞授賞式

5月9日(土)、第1回となる生命科学科特別奨励賞授賞式をおこないました。この賞は、「生命科学科卒業生を対象として教育、研究、社会・国際貢献において、顕著な功績を収めた者」に対し授与されます。

当日は、生命科学科に入学したばかりの新1年生から4年生の学部生と大学院博士前期課程及び後期課程の大学院生に加え、生命科学科7分野のスタッフが一堂に会し、200名を越える超満員の会場において、4名のOBおよびOGへそれぞれの賞が授与されました。

生命科学科特別賞は、第1期生の河合太郎(かわいたろう)さん。現在、奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス研究科で准教授としてご活躍中です。



受賞理由は、「自然免疫の研究を主導する極めて顕著な業績を挙げ、免疫学に多大な貢献を果たしていること」。授与式後におこなわれた特別賞受賞講演では、これまでに進めてこられた「自然免疫の分子機構」についてわかりやすくお話いただきました。これまでに報告された論文は、まさに世界トップクラスの業績であり、生命科学科出身の先輩の素晴らしい研究に聴衆一同が魅了されると共に、後輩となる学生達は鼓舞されていました。

生命科学科奨励賞は、以下の3名の先輩方が受賞されました。

① 松居 亜寿香(まつい あすか)さん 11期生

理化学研究所 脳科学総合研究センター 視床発生研究チーム・研究員



② 大平 崇人(おおひら たかひと)さん 16期生

大学院医学系研究科 機能再生医科学専攻 遺伝子機能工学部門・助教



③ 神田 裕介(かんだ ゆうすけ)さん 19期生

大学院医学系研究科生命科学専攻博士後期課程2年、
日本学術振興会特別研究員 DC2



最後に集合写真を撮影しました。



(左から神田裕介さん、大平崇人さん、松居亜寿香さん、河合太郎さん、プレゼンターの岡田太先生)

受賞された方々、本当におめでとうございます。今後益々のご活躍をお祈り申し上げます。
そして、在校生の皆さん、受賞された先輩方を目標に頑張りましょう！！